

利用者も、事業者も、働く人も、 大事にする介護保険を！

みんなで考えよう介護保険！

みやぎ県民フォーラム 2018

「介護の社会化」を謳い、2000年より実施された介護保険制度は、当初から大きく「改正」され、サービス給付範囲の縮小、介護保険利用料などの国民負担が増大しています。今年度介護報酬は小幅なプラスになりましたが、事業者にとっては良質なサービスの提供に困難を強いられています。介護人材の不足は危機的な状況であり、社会的な問題となっています。制度の改善は「待ったなし」です。利用者に行き届いた介護が保障され、介護職員が専門性を発揮し生き生きと働き続けられる介護保険制度、また、それを支える介護従事者は利用者の立場に立って、その方にあった介護サービスをしていけるよう介護保険制度の改善を願っています。どれも安心して使うことができる、介護保険制度を実現するために、昨年に続きみやぎ県民フォーラムを企画しました。是非ご参加ください。

●呼びかけ人●

畑山みさ子（宮城学院女子大学名誉教授）
内館 昭子
（NPO法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ理事長）
高橋 治（社会福祉法人 仙台ビーナス会会長）
刈田啓史郎（宮城県社会保険推進協議会会長）
丹野 広子（社会福祉法人 宮城厚生福祉会 理事長）

日時

2018年

12月15日 土

午後1時～4時30分（開場12時30分）

会場

宮城県民会館 601 会議室

〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-3-7
(代) TEL:022-225-8641

参加費無料 どなたでも参加できます。事前申込み不要です。

プログラム

■第1部 講演



「介護保険はどこに向かうのか?!」
～社会保障改革と介護保険の今後～
講師 芝田 英昭氏
(立教大学 コミュニティ福祉学部教授)

●講師紹介● 1958年福井県生まれ。金沢大学大学院
人間社会環境研究科博士後期課程単位取得。福井県職
員、西日本短期大学、大阪千代田短期大学、立命館大
学を経て2009年より現職。

■第2部 シンポジウム 介護保険の現状と課題、改善方向を探る

コーディネーター 畑山みさ子さん(宮城学院女子大学名誉教授)
シンポジスト

折腹実己子さん(特別養護老人ホームハートケア鶴ヶ谷施設長)
千葉由美さん(認知症の人と家族の会宮城県支部世話人)
鈴木千絵さん(宮城県医療連ヘルパー介護労働組合執行委員長)
菅谷洋子さん(東北文化学園大学准教授)

アクセス



【JR仙台駅から】

- ◆地下鉄南北線「勾当台公園駅」下車
- ◆仙台市営バス、JR仙台駅西口60番乗場
「定禅寺通り市役所前」下車

後援

宮城県老人福祉施設協議会、仙台市老人福祉施設協議会
社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会
公益社団法人宮城県看護協会、一般社団法人宮城県介護福祉士会
特定非営利活動法人宮城県ケアマネジャー協会
一般社団法人宮城県社会福祉士会

河北新報社
(10/25現在)

主催/みんなで考えよう介護保険！みやぎ県民フォーラム2018実行委員会

【実行委員会構成団体】NPO法人介護・福祉サービス非営利団体ネットワークみやぎ、社会福祉法人仙台ビーナス会、社会福祉法人宮城厚生福祉会、
宮城県生活協同組合連合会、公益財団法人宮城厚生協会、宮城県医療連事業協同組合、公益社団法人認知症の人と家族の会宮城県支部、
宮城県社会保険推進協議会、宮城県医療労働組合連合会、宮城県民主医療機関連合会、全国福祉保育労働組合宮城支部、
みやぎヘルパー介護労働者連絡会（順不同）[10/25現在]

〈事務局〉TEL022-388-9968/宮城厚生福祉会本部（仙台市宮城野区田子字富里153番）

<返信用>

送信日 2018年 11月 吉日

介護・福祉ネットみやぎ事務局行

送信先FAX 022-276-5205

E-mail:sn.mkaigonet2@todock.jp(E-mailでも構いません)

12月7日まで、ご連絡をお願い致します。

「みやぎ県民フォーラム 2018」参加申込書

参加者のお名前	所属先等

※大変お手数ですが準備作業の関係上、上記締め切り日までに送信下さい。

芝田英昭氏への質問・事務局への連絡(質問要望等 なんでも通信欄)

--